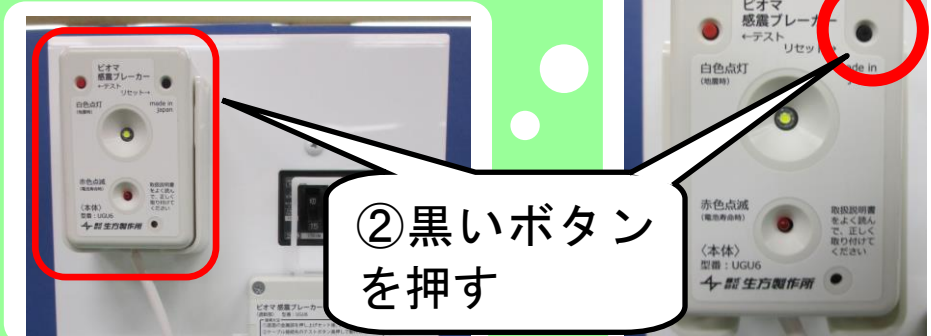


## 2) 警報音を止める方法

※3分間経過すると  
作動して停電します

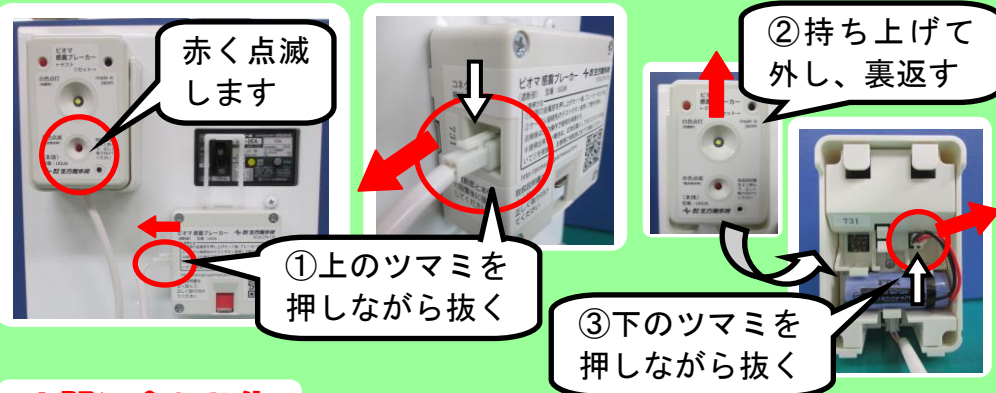
### ①安全確認をする



②黒いボタン  
を押す

## 3) 10年後に電池切れした場合...

- ・電池が少なくなると、ランプが赤く点滅して警報音が鳴ります
  - ・2週間後に作動(停電)します。作動前にコードを抜いてください
- ※最後は、説明書を参照のうえ感震ブレーカーを外してください



### お問い合わせ先

●製品について  
株式会社 生方製作所  
お客様相談窓口(土・日・祝日 除く)  
0120-279-170  
(9:00~17:00)

●感震ブレーカー設置の取組について  
埼玉県 都市整備部 市街地整備課  
企画・再開発担当  
048-830-5370  
2017.12 作成

# 感震ブレーカーの 操作手順(地震時・電池切れ)

## まず初めに安全確認!

- 建物が全壊・半壊していないか確認してください  
➢ 建物が壊れている場合は復旧しないでください
- 家具や家電が転倒(故障)していないか、  
電源コードが家具や家電の下敷きになってないか  
確認してください  
➢ 転倒(故障)した家電の電源コードがある場合、  
下敷きになっている電源コードがある場合は、  
コンセントから電源コードを抜いてください
- 暖房器具の周辺に可燃物が無いか確認してください  
➢ 布などの可燃物がある場合は、取り除いてください

危険



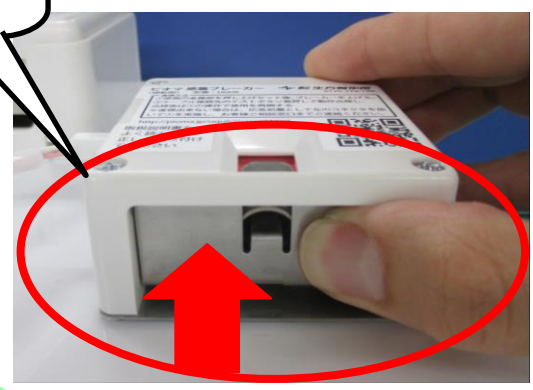
# 1)地震で停電(作動)後にブレーカーを復旧する手順

## 手順1: 黒いボタンを押す

①安全確認をする



## 手順2: 下から押し上げる



## 手順3: レバーを上げる

